



The Clay Science Society of Japan

# 一般社団法人日本粘土学会 2025 年度総会議案書

日 時: 2025 年 9 月 10 日 (水) 11:45～13:00

場 所: 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館会議室1・2  
(東京都江東区青海 2 丁目 4-7)

## 総 会 次 第

開 会

総会の成立報告

会長挨拶

議長の選任

議事録署名人の指名

### I. 審議事項

第 1 号議案 2025 年度事業報告

第 2 号議案 2025 年度収支決算報告及び監査報告

第 3 号議案 2026 年度事業計画

第 4 号議案 2026 年度収支予算

### II. 報告事項

1. 2025 年度学会賞等の受賞者

2. 2025 年度学術振興賞の受賞者

3. 第 68 回粘土科学討論会の開催状況

4. 旅費規程の改定

5. その他

閉 会

## 第 1 号議案

### 一般社団法人日本粘土学会 2025 年度事業報告書 (2024 年 8 月 1 日 ～ 2025 年 7 月 31 日)

#### 1. 学術雑誌の編集と発行

##### (1) 粘土科学

2024 年 8 月: 第 63 巻 2 号を発行. 掲載内容: 論文 1 編, 報告記事 1 編, 第 67 回粘土科学討論会のお知らせ(プログラム等), 日本粘土学会 2024 年度総会案内, その他

2024 年 9 月: 粘土科学編集委員の選任.

2024 年 12 月: 第 63 巻 3 号を発行. 掲載内容: 論文 1 編, 解説記事 1 編, 2025・2026 年度会長就任のご挨拶, 新常務委員長挨拶, 2024 年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の選考結果報告, 2024 年度学術振興賞の受賞報告, その他

2025 年 3 月: 第 64 巻 1 号を発行. 掲載内容: 解説記事 1 編, 第 68 回粘土科学討論会のお知らせ, その他

2025 年 6 月: 粘土科学に掲載する企業広告の募集を行った。

現在の論文等受付数(2025 年 7 月): 2 編(受理数: 1 編、審査中: 1 編)

##### (2) Clay Science

2024 年 9 月 5 日: 2025 年度第 1 回 Clay Science 編集委員会(対面)

2024 年 12 月 25 日: 第 28 巻 3-4 号(合冊)発行. Note 1 編, Paper 2 編, Contribution 1 編(参考粘土試料の分析について)

2024 年の論文受付: 7 編, 受理 6 編

2025 年 7 月 30 日: 第 29 巻 1-2 号(合冊)公開. Paper 2 編, Contribution 1 編(参考粘土試料の分析について)

2025 年の論文受付(8 月 2 日現在): 6 編, うち受理 3 編

#### 2. 研究発表会・見学会等の開催

##### (1) 第 67 回粘土科学討論会(九州工業大学)の開催

2025 年 9 月 4 日(火)～6 日(木): 第 67 回粘土科学討論会(北九州大会)を開催した. 講演数および参加登録者, 懇親会・見学会参加者は次の通り.

- 1) 講演数: シンポジウム講演 5 件, 会長講演 1 件, 一般講演 口頭発表 42 件(うち提案型セッションでの発表 8 件), ポスター発表 32 件, 合計 80 件
- 2) 参加登録者: 会員(生, シニア, 名誉, 共催・協賛・後援学協会会員を含む) 81 名, 学生会員(協賛学会学生会員を含む) 31 名, 一般非会員 11 名, 学生非会員 1 名, 合計 124 名
- 3) 懇親会参加者 68 名(うち学生 13 名), 見学会参加者 16 名(うち学生 1 名)

##### (2) 第 68 回粘土科学討論会(産業技術総合研究所臨海副都心センター)の準備

- 1) 2024 年 12 月 第 68 回粘土科学討論会の開催予告(会期と会場)を、1st Circular

として、ホームページおよび会誌「粘土科学」(第 63 巻, 第 3 号, 2024 年)に掲載した。

- 2) 2025 年 4 月 第 68 回粘土科学討論会のお知らせを、2nd Circular として、ホームページおよび会誌「粘土科学」(第 64 巻, 第 1 号, 2025 年)に掲載した。

### 3. シンポジウム・セミナーの開催

#### (1) 第 67 回粘土科学討論会でのシンポジウム開催

- 1) 2024 年 9 月 4 日に「鉱物の風化」として講演者 5 名で開催した。  
2) 粘土科学第 63 巻第 3 号掲載のための第 67 回粘土科学討論会シンポジウム報告を作成。

#### (2) 第 68 回粘土科学討論会でのシンポジウムの準備

第 68 回粘土科学討論会でシンポジウム企画を企画委員会で議論した。テーマは「循環型社会構築に向けた粘土科学の役割」として、講演者 5 名を決定した(講演時間約 30 分/件の 3 時間枠)。

### 4. 参考粘土試料

日本粘土学会参考試料として、下記の 9 種類の頒布を行った。

2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日までの頒布状況は以下の通りである。申込件数は計 22 件(この内、海外からの申込は 3 件)であった。

JCSS-1101c カオリナイト(関白)	11 単位 (申込:7 件)
JCSS-1301 ディックナイト(勝光山)	3 単位 (申込:3 件)
JCSS-2101 パイロフィライト(勝光山)	8 単位 (申込:4 件)
JCSS-3101b モンモロロナイト(月布)	17 単位 (申込:13 件)
JCSS-3102 モンモロロナイト(三川)	5 単位 (申込:5 件)
JCSS-3501 合成サポナイト(クニミネ工業)	11 単位 (申込:6 件)
JCSS-5501b ハイドロバイオタイト(南アフリカ)	4 単位 (申込:4 件)
JCSS-7101 粗製イモゴライト(鹿沼)	4 単位 (申込:4 件)
JCSS-7102 還元処理粗製イモゴライト(鹿沼)	11 単位 (申込:6 件)

### 5. 広報

主にホームページ・X を通じた情報発信を行った。

2024 年 8 月:ホームページ更新(粘土科学討論会, 議事録)

2024 年 9 月:ホームページ更新(議事録, 共催・協賛, 学会賞)

2024 年 10 月:ホームページ更新(理事・常務委員リスト, 会長挨拶, 討論会報告)

2024 年 11 月:ホームページ更新(Clay Science)

2025 年 1 月:ホームページ更新(討論会報告, 学術賞等募集)

2025 年 2 月:ホームページ更新(協賛)

2025 年 3 月:ホームページ更新(協賛, 参考粘土試料)

2025 年 4 月:ホームページ更新(討論会開催案内, 協賛)

2025 年 5 月:バナー広告継続(クミネ工業株式会社, 2025 年 5 月から 1 年間), ホームページ更新(学術振興賞締め切り延長, 協賛)

2025 年 6 月:ホームページ更新(年会費, 討論会, 若手の会, 協賛)

2025 年 7 月:ホームページ更新(協賛)

その他適宜:X による情報発信, Q&A 対応, 討論会の発表者への問い合わせ対応の指針作成

## 6. 渉外

2025 AIPEA Newsletter の原稿を 1 月 14 日提出し, 受理の返信をいただいた(Newsletter57 号への掲載を確認). また, AIPEA の規約変更に関する投票のための会員名簿を 5 月 23 日に提出した.

## 7. 表彰

### (1) 学会賞等

2024 年 9 月 4 日開催の 2024 年度表彰式で, 次の通り学会賞等の受賞者が表彰された.

学会賞:鈴木正哉(産業技術総合研究所)

「火山灰風化土壌に含まれるナノ物質およびその類縁化合物の合成と省エネに向けた応用展開」

功績賞:月村勝宏(産業技術総合研究所)

「粘土および非晶質物質等準安定相の生成機構を通じた粘土科学発展への貢献」

奨励賞:石田洋平(九州大学)

「粘土鉱物ナノシートとその超分子複合体の原子分解能電子顕微鏡観察」

奨励賞:井上紗綾子(愛媛大学)

「ナノスケール解析による粘土鉱物積層構造の解明」

論文賞:Sumio Aisawa, Masatoshi Takahashi, Tooru Abe, Chika Chida, Hidetoshi Hirahara, Eiichi Narita「COPRECIPITATION OF BORON WITH NICKEL(II) HYDROXIDES IN WASTEWATER」Clay Science, 27, 33-39 (2023)

論文賞:Takumi Harada, Yasutaka Suzuki, Jun Kawamata「ROTATIONAL MOTION OF AN EXFOLIATED FLUOROHECTORITE IN WATER BY ILLUMINATION OF A CIRCULAR POLARIZED LASER BEAM」Clay Science, 27, 13-16 (2023)

2025 年度の応募期間は 2024 年 4 月 1 日から 4 月 30 日であり, この案内を日本粘土学会 web ページならびに粘土科学に掲載した.

### (2) 学術振興賞

河野 勝宣「Swelling, outflow, and permeability characteristics of bentonite in NaCl solutions of various concentrations」

戸田 賀奈子「Strength improvement of steel-slag dredged soil mixtures by soil organic matter removal with calcination」

8. 研究促進（笹井常務委員長）

粘土科学の研究を促進するため、研究グループの設立を認めて活動資金の一部(5 万円)の援助を実施する。現在活動中の研究グループは以下の 3 グループである。

- (1) 粘土科学若手の会(代表:藤村卓也(島根大学))活動期間:令和 4 年 8 月～令和 7 年 7 月まで
- (2) 粘土鉱物を利用した電子機能性材料研究グループ(代表:鈴木康孝(山口大学))活動期間:令和4年 8 月 ～ 令和7年 7 月まで
- (3) クレイナノプレートのキャラクタリゼーション(蛭名武雄(産総研東北センター))活動期間:令和 6 年 8 月～令和 9 年 7 月まで

9. 庶務（小口・地下・井上庶務委員）

(1) 他学会等との連絡・協力

JpGU 関連事項(2024.11.27.の学協会長会議より。出席:佐藤 努(会長)。

- ・ JpGU2025 大会(2025.5.25-30 幕張メッセにて)もハイブリッド方式で開催, 249 セッションが採択。
- ・ 2026 年大会では, AGU との共催(JpGU-AGU Joint Meeting)が予定されている。
- ・ 日本学術会議第 26 期アクションプランの進捗について:従来の「大型研究計画」は「未来の学術振興構想」として, 理工学分野では 7 つにグルーピングされて昨年発表された。
- ・ 論文の AI 学習に関して:学術著作権協会への著作権管理の委託案内が届いた JpGU 団体会員(学協会)があったことを受け, この問題に直面している学協会があれば意見交換を行いたい。
- ・ JpGU2026 大会(JpGU-AGU Joint Meeting 2026)は AGU との合同開催となる。(2026.5.24-29 幕張メッセにて)。セッション開始は 9 月下旬から 1 か月程度。

(2) 関連学協会との共催・協賛

期間中に下記の協賛 9 件、共催 0 件、合計 9 件の依頼があった。

(協賛)9 件

- ・ 化学工学会第 90 年会 CCUS 検討委員会シンポジウム 2025 年 3 月 14 日(金)公益社団法人化学工学会戦略推進センターCCUS 検討委員会
- ・ 低次元ソフトマテリアルシンポジウム 2025 2025 年 3 月 1 日(土)低次元ソフトマテリアルシンポジウム実行委員会

- ・ 2025 年度ナノ空間材料に関する国際会議 2025 年 7 月 29 日(火)～ 2025 年 8 月 1 日(金)International Conference on Nanospace Materials 運営委員会
- ・ POWTEX2025 国際粉体工業展大阪 2025 年 10 月 15 日(水)～17 日(金)[オンライン展:2025 年 10 月 1 日(水)～11 月 14 日(金)]一般社団法人日本粉体工業技術協会
- ・ 第 61 回 X 線分析討論会 2025 年 10 月 30 日(土), 31 日(日) (公社)日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
- ・ 第 14 回環境放射能除染研究発表会 2025 年 8 月 27 日(水)～ 2025 年 8 月 28 日(木)一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会
- ・ 熱測定講習会 2025 オンライン講義 2025 年 6 月 20 日(金), 7 月 4 日(金), 7 月 18 日(金)対面実習 2025 年 8 月 26 日(火)日本熱測定学会
- ・ 第 41 回ゼオライト研究発表会 2025 年 11 月 27 日(木)～ 2025 年 11 月 28 日(金)一般社団法人日本ゼオライト学会
- ・ 第 61 回熱測定討論会 2025 年 9 月 24 日(水)～ 9 月 26 日(金)日本熱測定学会  
(共催)0 件

### (3) 会員動向

会員種別	2022/9/7	2023/9/12	2024/8/17	2025/7/12	2025/8/1
名誉会員	14	15	14	14	15
シニア会員	15(停止 1)	12	12	13	13
正会員	252(停止 3)	256(停止 5)	250(停止 4)	248 (停止 6)	232 (停止 6)
学生会員	18(停止 2)	24(停止 1)	36(停止 1)	33 (停止 3)	32 (停止 4)
賛助会員 1 級	7	6	4	5	5
賛助会員 2 級	6	5	5	5	5
賛助会員 3 級	12	11	11	11	11
会員数	324	329	332	329	313

(停止):会費 2 年以上未納による会員資格停止者数、(候補):会員資格停止候補者数

## 10. 常務委員会および理事会 (笹井常務委員長)

### (1) 常務委員会

2024 年度事業の業務を執行するために、下記の通往常務委員会を開催した。

9 月 5 日(木) 第 1 回常務委員会

主な議題: 2025 年度年間スケジュール, 2024 年度常務委員の役割分担, 粘土科学討論会についてなど

1 月 25 日(土) 第 2 回常務委員会

主な議題:2025 年度事業中間報告, 2025 年度会計中間報告, 粘土科学討論会, 日本粘土

学会賞等受賞候補者推薦書・学術振興賞の書式変更, 著作権管理委託申請書切り替えについて, その他.

7月12日(土) 第3回常務委員会

主な議題:2025 年度事業中間報告, 2025 年度会計中間報告, 2026 年度業務委託契約, 2026 年度事業計画, 2026 年度予算案, 2025 年度総会について, その他.

8月16日(土) 第4回常務委員会

主な議題:2025 年度事業報告, 2025 年度会計決算報告, 2026 年度事業計画, 2026 年度予算案, 2025 年度総会について, その他.

(2) 理事会

9月4日(水) 第1回理事会

主な議題: 2025 年度年間スケジュール, 2024 年度常務委員の役割分担, 各種委員会委員の選出, 粘土科学討論会についてなど

1月25日(土) 第2回理事会

主な議題:2025 年度事業中間報告, 2025 年度会計中間報告, 粘土科学討論会, 日本粘土学会賞等受賞候補者推薦書・学術振興賞の書式変更, 著作権管理委託申請書切り替えについて, その他.

7月12日(土) 第3回理事会

主な議題:2025 年度事業中間報告, 2025 年度会計中間報告, 2026 年度業務委託契約, 2026 年度事業計画, 2026 年度予算案, 2025 年度総会について, その他.

8月16日(土) 第4回理事会

主な議題:2025 年度事業報告, 2025 年度会計決算報告, 2026 年度事業計画, 2026 年度予算案, 2025 年度総会について, その他.

## 第2号議案

一般社団法人日本粘土学会 2025 年度会計 決算 報告書 (7月)  
( 2024年8月1日 ～ 2025年7月31日 )

1. 2025年度一般会計収支計算書
  - (1) 参考: 2025年度学会誌出版事業
  - (2) 参考: 学会誌在庫状況(資料としての保管分を除く)
  - (3) 参考: 2025年度参考粘土試料頒布事業
2. 2025年度学術振興積立金
3. 2025年度貸借対照表
4. 2025年度財産目録
5. そのほか



## 1. 2025年度一般会計収支計算書

一般社団法人日本粘土学会 2025年度 一般会計決算報告書  
(2024年8月1日～2025年7月31日)

(単位:円)

科 目	予算額 (2024.8.1～2025.7.31)	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	2,416,500	2,411,000	5,500	
正会員会費収入	1,764,000	1,687,000	77,000	当年度7,000円×229名(未納者17名) 過年度7,000円×12名
シニア会員会費収入	42,000	42,000	0	当年度3,500円×12名
学生会員会費収入	80,500	112,000	-31,500	当年度3,500円×26名(未納者11名) 過年度3,500円×6名
賛助会員会費収入	530,000	570,000	-40,000	当年度40,000円×5社、30,000円×5社、20,000円×11社
② 学会誌出版事業収入	724,400	1,303,380	-578,980	
粘土科学誌収入	468,400	947,760	-479,360	
粘土科学誌委託販売収入	8,800	33,440	-24,640	19冊 単価1,760円(下記定価×0.8)
粘土科学誌購読料収入	39,600	99,000	-59,400	45冊 単価2,200円
粘土科学誌掲載料・別刷収入	200,000	595,320	-395,320	63巻2号、63巻3号、64巻1号
粘土科学誌バックナンバー収入	0	0	0	
粘土科学誌広告収入	220,000	220,000	0	粘土科学 単発70,000円×1社、年間150,000円×1社
ClayScience誌収入	256,000	355,620	-99,620	
ClayScience誌委託販売収入	35,200	38,720	-3,520	22冊 単価1,760円(下記定価×0.8)
ClayScience誌購読料収入	20,800	38,600	-17,800	8冊 単価2,200円、英文冊子体購読料3,000円×7名
ClayScience誌投稿料・別刷収入	200,000	278,300	-78,300	CS28巻3・4合併号、CS29巻1・2合併号
ClayScience誌バックナンバー収入	0	0	0	
③ 一般事業収入	1,858,000	2,564,000	-706,000	
討論会収入	1,408,000	1,920,000	-512,000	第67回粘土科学討論会(九州工業大学戸畑キャンパス)
参加料収入	694,000	856,000	-162,000	
見学会収入	140,000	131,000	9,000	
懇親会収入	574,000	553,000	21,000	
広告収入	0	80,000	-80,000	
補助金収入	0	300,000	-300,000	
参考粘土試料頒布事業収入	350,000	544,000	-194,000	21件
パナー 広告収入	100,000	100,000	0	1件(2025.6～2026.5)
④ その他収入	100,562	104,789	-4,227	
受取利息収入	562	4,287	-3,725	
雑収入	100,000	100,502	-502	著作権使用料(学術著作権協会)
事業活動収入計	5,099,462	6,383,169	-1,283,707	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	1,304,000	1,594,233	-290,233	
粘土科学誌刊行費支出	734,000	1,001,990	-267,990	
印刷製本費支出	680,000	890,670	-210,670	63巻2号(34頁410部)、63巻3号(66頁410部)、64巻1号(24頁410部)
別刷印刷製本費支出	24,000	75,295	-51,295	63巻2号、63巻3号、64巻1号
J-STAGE登録費支出	30,000	36,025	-6,025	63巻2号、63巻3号、64巻1号
ClayScience誌刊行費支出	450,000	487,256	-37,256	
印刷製本費支出	400,000	381,381	18,619	CS28巻3・4合併号(34頁110部)、CS29巻1・2合併号(32頁110部)
別刷印刷製本費支出	10,000	39,050	-29,050	CS28巻3・4合併号、CS29巻1・2合併号
J-STAGE登録費支出	40,000	66,825	-26,825	CS28巻3・4合併号、CS29巻1・2合併号
発送費支出	120,000	104,987	15,013	63巻2号・CS28巻1・2合併号、63巻3号・CS28巻3・4合併号、64巻1号
② 一般事業費支出	2,002,000	1,853,447	148,553	
討論会開催費支出	1,269,000	1,222,437	46,563	第67回粘土科学討論会(九州工業大学戸畑キャンパス)
討論会運営費支出	555,000	495,787	59,213	プログラム印刷費、要旨集J-Stage費用、討論会アルバイト代、他
見学会費支出	140,000	130,285	9,715	
懇親会費支出	574,000	596,365	-22,365	
ホームページ管理更新費支出	153,000	118,800	34,200	8-7月委託費
参考粘土試料頒布事業費支出	175,000	220,263	-45,263	
各種委員会等運営費支出	0	0	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	日本地球惑星科学連合2025年団体会員年会費
国際交流費支出	120,000	146,379	-26,379	AIPEA2025年度会費
顕彰費支出	25,000	42,306	-17,306	賞状・賞状ホルダー
学術振興費支出	100,000	0	100,000	
研究グループ活動資金支出	100,000	66,862	33,138	粘土鉱物を利用した電子機能性材料研究グループの活動補助金、 第15回若手研究者研究発表会 招待講演謝金
会議費支出	50,000	26,400	23,600	
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	50,000	26,400	23,600	Zoom費用
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	70,000	80,930	-10,930	
租税公課支出	70,000	80,930	-10,930	法人都民税、役員改選時登録免許税・印紙税
④ 事務費支出	1,689,531	1,656,099	33,432	
業務委託費支出	1,510,531	1,551,454	-40,923	国際文献社8-7月委託費、司法書士報酬
旅費交通費支出	50,000	356	49,644	役員改選登記時交通費
通信運搬費支出	104,000	65,460	38,540	サーバー料金、送料
事務消耗品費支出	10,000	31,982	-21,982	8-7月コピー代、角2封筒代(1000枚)
雑費支出	15,000	6,847	8,153	残高証明書、振込手数料等
事業活動支出計	5,065,531	5,184,709	-119,178	
事業活動収支差額	33,931	1,198,460	-1,164,529	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
積立金受入収入	100,000	0	100,000	
投資活動収入計	100,000	0	100,000	
2. 投資活動支出				
積立金預入支出	1,690,000	1,690,000	0	
投資活動支出計	1,690,000	1,690,000	0	
投資活動収支差額	-1,590,000	-1,690,000	100,000	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	-1,556,069	-491,540	-1,064,529	
前期繰越収支差額	6,696,066	6,696,066	0	
次期繰越収支差額	5,139,997	6,204,526	-1,064,529	

(1) 参考：2025年度学会誌出版事業

学会誌出版事業 2025年度 決算報告書  
(2024年8月1日～2025年7月31日)

粘土科学誌

(単位:円)

収入の部	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)	支出の部	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)
委託販売収入	33,440	印刷製本費支出	890,670
購読料収入	99,000	別刷印刷製本費支出	75,295
掲載料・別刷収入	595,320	J-STAGE登録費支出	36,025
バックナンバー収入	0		
広告収入	220,000		
収入合計	947,760	支出合計	1,001,990
収入-支出	-54,230		

ClayScience誌

(単位:円)

収入の部	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)	支出の部	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)
委託販売収入	38,720	印刷製本費支出	381,381
購読料収入	38,600	別刷印刷製本費支出	39,050
掲載料・別刷収入	278,300	J-STAGE登録費支出	66,825
バックナンバー収入	0		
収入合計	355,620	支出合計	487,256
収入-支出	-131,636		

収支

(単位:円)

決算額	収入の部 (2024.8.1～2025.7.31)	支出の部 (2024.8.1～2025.7.31)	収支差額 (2024.8.1～2025.7.31)
粘土科学誌	947,760	1,001,990	-54,230
ClayScience誌	355,620	487,256	-131,636
発送費		104,987	-104,987
合計	1,303,380	1,594,233	-290,853

【直近の学会誌各巻号の委託販売・購読の収入の推移】

巻号	委託販売収入(円)	購読料収入(円)
粘土科学57巻	44,928	95,040
粘土科学58巻	50,144	69,360
粘土科学59巻	47,520	66,000
粘土科学60巻	44,000	72,600
粘土科学61巻	42,240	72,600
粘土科学62巻	31,680	72,600
粘土科学63巻	15,840	46,200
粘土科学64巻	17,600	26,400
Clay Science22巻	139,968	51,840
Clay Science23巻	147,104	23,800
Clay Science24巻	66,880	8,800
Clay Science25巻	42,240	13,200
Clay Science26巻	50,540	8,800
Clay Science27巻	42,240	13,200
Clay Science28巻	38,720	13,200

冊子体購読	購読料収入(円)
Clay Science 冊子体購読料 2019年度	111,000
Clay Science 冊子体購読料 2020年度	108,000
Clay Science 冊子体購読料 2021年度	90,000
Clay Science 冊子体購読料 2022年度	48,000
Clay Science 冊子体購読料 2023年度	12,000
Clay Science 冊子体購読料 2024年度	63,000
Clay Science 冊子体購読料 2025年度	21,000

(2) 参考:学会誌在庫状況(資料としての保管分を除く)

(2025年7月31日現在)

(単位:部)

粘土科学誌 巻号	在庫	Clay Science誌 巻号	在庫
55-1	2	21-1	2
55-2	2	21-2	2
55-3	2	22-1	2
56-1	2	22-2	2
56-2,3	2	22-3	2
57-1	2	22-4	2
57-2	2	23-1	2
57-3	2	23-2	2
58-1	2	23-3	2
58-2	2	23-4	2
58-3	2	24-1	2
59-1	2	24-2・3・4	2
59-2	2	25-1・2	2
59-3	2	25-3・4	2
60-1	2	26-1・2	2
60-2	2	26-3・4	2
60-3	2	27-1・2	2
61-1	2	27-3・4	2
61-2	2	28-1・2	10
61-3	2	28-3・4	10
62-1	2	29-1・2	10
62-2	2	総計 152 (上記の学会誌は、外部倉庫にて保管)	
62-3	2		
63-1	10		
63-2	10	2025年度分	
63-3	10		
64-1	10		

※ 販売、新入会員へ配布する分は、上記とは別に必要最小部数を取り置きしている。  
 2023年度第2回理事会(令和5年1月21日(土))において承認  
 →学会誌の保管費削減のため、発行後1年を過ぎたものは2冊とする。

(3) 参考：2025年度参考粘土試料頒布事業

参考粘土試料 2025年度 決算報告書  
(2024年8月1日～2025年7月31日)

(単位:円)

収入の部	決算額	支出の部	決算額
	(2024.8.1～2025.7.31)		(2024.8.1～2025.7.31)
試料売り上げ(21件)	544,000	試料代金	179,850
		事務手数料	32,354
		振込手数料	8,059
収入合計	544,000	支出合計	220,263
収入-支出	323,737		

2. 2025年度学術振興積立金

学術振興積立金 2025年度 決算報告書  
(2024年8月1日～2025年7月31日)

(単位:円)

科 目	予算額 (2024.8.1～2025.7.31)	決算額 (2024.8.1～2025.7.31)	差 異	備 考
学術振興積立金 増加分				
前年度繰越金	2,811,284	2,811,284	0	
一般会計より	1,690,000	1,690,000	0	
学術振興積立金 減少分				
本年度引当金	100,000	0	100,000	
次年度繰越金	4,401,284	4,501,284	-100,000	

### 3. 2025年度貸借対照表

一般社団法人日本粘土学会 2025年度 貸借対照表  
(2025年7月31日現在)

(単位:円)

科 目	決 算 2025.7.31現在	期 首 2024年8月1日現在	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
預 金	7,518,611	7,948,616	-430,005
未収金	177,915	81,950	95,965
流動資産合計	7,696,526	8,030,566	-334,040
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) その他の固定資産			
特定資産			
学術振興積立金預金	4,501,284	2,811,284	1,690,000
その他の固定資産合計	4,501,284	2,811,284	1,690,000
固定資産合計	4,501,284	2,811,284	1,690,000
資産合計	12,197,810	10,841,850	1,355,960
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	235,000	232,000	3,000
前受会費	1,257,000	1,102,500	154,500
流動負債合計	1,492,000	1,334,500	157,500
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,492,000	1,334,500	157,500
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産	9,507,350	9,507,350	0
当期正味財産増減額	1,198,460	0	1,198,460
正味財産合計	10,705,810	9,507,350	1,198,460
負債及び正味財産合計	12,197,810	10,841,850	1,355,960

補足

・前受金、前受会費：期首の金額については、期首時というより前期末残であり、期首においては実際は振替済となっている。

4. 2025年度財産目録

一般社団法人日本粘土学会 2025年度 財産目録  
(2025年7月31日現在)

(単位：円)

科 目	場所・物等	目的等	決 算 2025.7.31現在	期 首 2024年8月1日現在	増 減
I. 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金			7,518,611	7,948,616	-430,005
郵便振替	ゆうちょ銀行	運転資金			
		年会費受入	721,450	2,024,880	-1,303,430
普通預金	みずほ銀行	運転資金	6,797,161	5,923,736	873,425
未収金 著者負担金、参考粘土			177,915	81,950	95,965
流動資産合計			7,696,526	8,030,566	-334,040
2. 固定資産					
その他の固定資産 特定資産					
普通預金	みずほ銀行	学術振興積立金	4,501,284	2,811,284	1,690,000
固定資産合計			4,501,284	2,811,284	1,690,000
資産合計			12,197,810	10,841,850	1,355,960
II. 負債の部					
1. 流動負債					
前受金			235,000	232,000	3,000
	学会誌広告収入		220,000	220,000	0
	CS冊子体購読料		15,000	12,000	3,000
前受会費			1,257,000	1,102,500	154,500
	正会員		868,000	805,000	63,000
	シニア会員		35,000	17,500	17,500
	学生会員		14,000	0	14,000
	賛助会員		340,000	280,000	60,000
流動負債合計			1,492,000	1,334,500	157,500
2. 固定負債					
固定負債合計			0	0	0
負債合計			1,492,000	1,334,500	157,500
正 味 財 産			10,705,810	9,507,350	1,198,460

## 計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)資金の範囲について  
資金の範囲については、預金、未収金、前払費用、前受金、前受会費を含めることにしている。

2. 次年度繰越金の内容は、次の通りである。

科 目	当期末残高
預金	7,518,611
未収金	177,915
前受金	(235,000)
前受会費	(1,257,000)
次期繰越収支差額	6,204,526

3. 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によって行っている。




2025 年 8 月 7 日

## 監 事 監 査 報 告 書

一般社団法人日本粘土学会  
会長 佐藤 努 殿

一般社団法人日本粘土学会

監事 高木 哲一 

監事 志々目 正高 

私たち監事は、一般社団法人日本粘土学会の 2024 年 8 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日までの 2025 年度の監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、一般社団法人日本粘土学会の常務委員会及び理事会等の会議に出席して理事及び使用人等から業務の執行状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

また、2025 年 8 月 7 日に当該事業年度に係る事業報告書、計算書類（収支計算書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書）及びその附属明細書等の調査を行いました。

### 2 監査の結果

- (1) 常務委員及び理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (2) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 計算書類及びその附属明細書等は、当法人の収支、財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

## 第3号議案

### 一般社団法人日本粘土学会 2026年度事業計画書（案） （2025年8月1日～2026年7月31日）

#### 1. 学術雑誌の編集と発行

##### (1) 粘土科学

学会誌「粘土科学」を下記の通り3回発行する。

2025年8月：第64巻2号を発行予定。掲載内容：第68回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）、日本粘土学会2025年度総会案内、論文、学会記事、その他

2025年12月：第64巻3号を発行予定。掲載内容：2025年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の選考結果報告、2025年度学術振興賞の受賞報告、2026年度日本粘土学会学会賞等（学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞）受賞候補者の募集、2026年度日本粘土学会学術振興賞の募集、第69回粘土科学討論会の予告、粘土科学討論会報告、研究グループ活動報告、論文、学会記事、その他

2026年3月：第65巻1号を発行予定。掲載内容：第69回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込み等）、論文、解説、学会記事、その他

##### (2) Clay Science

2025年9月：2026年度第1回Clay Science編集委員会（対面）

英文学会誌「Clay Science」を下記の通り発行する

2025年9月 Vol. 29, No. 3 発行予定

2025年12月 Vol. 29, No. 4 発行予定

2026年3月 Vol. 30, No. 1 発行予定

2026年6月 Vol. 30, No. 2 発行予定

#### 2. 研究発表会・見学会等の開催

##### (1) 第68回粘土科学討論会（産業技術総合研究所）の準備と開催について

2025年8月 発表形式の確定と必要な機材の確認・準備。講演要旨集の作成。プログラムに掲載する広告の募集。参加者の名札および領収書類等の準備。など

2025年9月 会場の設営。使用する機材（会場で必要な機器：プロジェクター、マイク、レーザーポインタ、ベル、ストップウォッチなど、リモートで必要な機器）の準備。会場で販売する学会誌等（粘土科学、Clay Science、討論会要旨集）のバックナンバーと領収書の準備。開会。

2025年10月 討論会の会計処理と会計報告書の作成、粘土科学に掲載する討論会報告書の作成。

2026年1月 常務委員会及び理事会で第68回粘土科学討論会の開催・会計報告。

##### (2) 第69回粘土科学討論会（岡山）の令和8年9月開催への準備

2026年12月 討論会の開催予告をホームページに掲載する。

2026年1月 討論会の開催計画を作成する。

2026年2月 事務局から関連学会への共催・後援の依頼を行う

2026年3月 第69回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込等）を粘土科学およびホームページに掲載する。

2026年6月 講演申込の受付を行う。

2026年7月 講演プログラム（案）を作成する。第69回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）を粘土科学に掲載する。講演要旨に掲載する企業広告の募集を行う。

#### 3. シンポジウム・セミナーの開催

第69回粘土科学討論会でのシンポジウムの準備

第69回粘土科学討論会でのシンポジウム・セミナーの企画及び実施に向けた準備を行う。シンポジウムテーマは理事会に諮って決定する。5～6名の講師を依頼し、開催時間は実行委員会と相談の上決定する。シンポジウムの開催に向けて、以下の準備を行う。

2026年1月末シンポジウム概略を草案

2026年2月末スケジュール決定、講演者確定・依頼

2026年3月末粘土科学及びHP掲載の案内作成

2026年6月末講演者確定への連絡、予稿原稿の依頼

2026年7月中予稿原稿の収集・提出

#### 4. 参考試料

日本粘土学会参考粘土試料として、引き続き以下の9種類の粘土鉱物試料の頒布を行う。

JCSS-1101c カオリナイト（関白）

JCSS-1301 ディッカイト（勝光山）

JCSS-2101 パイロフィライト（勝光山）

JCSS-3101b モンモリロナイト（月布）

JCSS-3102 モンモリロナイト（三川）

JCSS-3501 合成サポナイト（クニミネ工業）

JCSS-5501b ハイドロバイオタイト（南アフリカ）

JCSS-7101 粗製イモゴライト（鹿沼）

JCSS-7102 還元処理粗製イモゴライト（鹿沼）

#### 5. 広 報

学会ホームページの更新、粘土科学Q&Aに対する対応、バナー広告の掲載、ツイッターを利用した各種案内等の送信を行う。2026年度のホームページの主な更新内容の予定を以下に示す。

2025年8月：総会開催のお知らせ、2025年度第4回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

2025年10月：2026年度総会議案書・総会議事録、2026年度第1回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

2025年12月：第69回粘土科学討論会予告の掲載。

2026年1月：2026年度日本粘土学会学会賞等（学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞）受賞候補者の募集、2026年度日本粘土学会学術振興賞の募集の掲載。

2026年2月：2026年度第2回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

2026年3月：第69回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込み予告等）の掲載。

2026年6～7月：第69回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）、各種申込みフォーム、2026年度第3回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

その他適宜：共催・協賛・後援のお知らせ

#### 6. 渉 外

AIPEA ニュースレターの作成及び送付を行う。

#### 7. 表 彰

##### (1) 学会賞等

2026年度日本粘土学会賞等（学会賞、功績賞、奨励賞、技術賞）の受賞候補者の推薦を募集する。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。選考委員会において受賞候補者の選考を行う。また、粘土科学誌および Clay Science 誌に掲載された論文の中から論文賞受賞候補論文の選考を行う。各賞の受賞候補者数は、学会賞：1名以内、功績賞：若干名、奨励賞：2名以内、技術賞：2名（件）以内、論文賞：原則として2編とする。

##### (2) 学術振興賞

2026年度学術振興賞の募集を行う。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。応募者に対して選考委員会で受賞候補者の選考を行う。受賞者数は2名以内とする。

#### 8. 研究促進

粘土科学の研究を促進するため、研究グループの設立を認めて活動資金の一部を援助する。研究グループの活動期間は原則として3年とし、活動資金の援助は活動期間を通して1回限り5万円とする。

#### 9. 庶 務

##### (1) 他学会等との連絡・協力

公益社団法人日本地球惑星科学連合の団体会員として地球惑星科学系学会との連携を継続するとともに、日本学術会議の動向に関する情報収集を行う。

(2) 関連学協会との共催・協賛

粘土科学にかかわる各部門の学協会が開催する学会、講演会、展示会等の共催・協賛を行いつつ、連携と協力を進める

(3) 会員動向

会員動向の適切な把握に努めると共に、ホームページの会員マイページの利用を勧める。

## 10. 常務委員会及び理事会

### (1) 常務委員会

2026年度事業の業務を執行するため、下記のとおり常務委員会を開催する。

9月11日（木）第1回常務委員会

主な議題：2026年度常務委員の役割分担、2026年度年間スケジュール、粘土科学討論会について

1月24日（土）第2回常務委員会

主な議題：2026年度事業中間報告、2026年度会計中間報告、第69回粘土科学討論会について、その他

7月11日（土）第3回常務委員会

主な議題：2026年度事業中間報告、2026年度会計中間報告、2027年度事業計画、2027年度予算、2026年度学会賞等の選考結果、2026年度学術振興賞選考結果、第69回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8月15日（土）第4回常務委員会

主な議題：2026年度事業報告、2026年度会計決算及び監査報告、2026年度総会議案書、第69回粘土科学討論会について、その他

### (2) 理事会

2026年度事業の業務執行を決定するため、下記のとおり理事会を開催する。

9月10日（木）第1回理事会

主な議題：2026年度常務委員構成、2026年度委員会委員（学会賞等選考委員会委員、学術振興積立金運営委員会委員、他）の選出、2026年度年間スケジュール、粘土科学討論会について

1月24日（土）第2回理事会

主な議題：2026年度事業中間報告、2026年度会計中間報告、第69回粘土科学討論会について、その他

7月11日（土）第3回理事会

主な議題：2026年度事業中間報告、2026年度会計中間報告、2027年度事業計画、2027年度予算、2026年度学会賞等の選考結果、2026年度学術振興賞選考結果、第69回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8月15日（土）第4回理事会

主な議題：2026年度事業報告、2026年度会計決算及び監査報告、2026年度総会議案書、第69回粘土科学討論会について、その他

## 第4号議案

一般社団法人日本粘土学会 2026年度一般会計収支予算案  
(2025年8月1日～2026年7月31日)

(単位:円)

科 目	2026年度 予算額 (2025.8.1～2026.7.31)	2025年度 予算額 (2024.8.1～2025.7.31)	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	2,299,000	2,416,500	-117,500	
正会員会費収入	1,589,000	1,764,000	-175,000	正会員7000円・227名
シニア会員会費収入	42,000	42,000	0	シニア3500円・12名
学生会員会費収入	98,000	80,500	17,500	学生3500円・28名
賛助会員会費収入	570,000	530,000	40,000	1級40000円・5社、2級30000円・5社、3級20000円・11社
② 学会誌出版事業収入	880,040	724,400	155,640	
粘土科学誌収入	607,120	468,400	138,720	
粘土科学誌委託販売収入	21,120	8,800	12,320	12冊 単価1,760円(下記×0.8) 2025年度:19
粘土科学誌購読料収入	66,000	39,600	26,400	30冊 単価2,200円 2025年度:45冊
粘土科学誌掲載料・別刷収入	300,000	200,000	100,000	3件 2025年度:3件
粘土科学誌バックナンバー収入	0	0	0	2025年度:0冊
粘土科学誌広告収入	220,000	220,000	0	粘土科学 単発70,000円×1社 年間150,000円×1社
ClayScience誌収入	272,920	256,000	16,920	
ClayScience誌委託販売収入	38,720	35,200	3,520	22冊 単価1,760円(下記×0.8) 2025年度:22
ClayScience誌購読料収入	34,200	20,800	13,400	6冊 単価2,200円、英文冊子体購読料3,000円 ×7名 2025年度: 8冊 購読7名
ClayScience誌投稿料・別刷収入	200,000	200,000	0	2件 2025年度:2件
ClayScience誌バックナンバー収入	0	0	0	2025年度:0冊
③ 一般事業収入	1,870,000	1,858,000	12,000	
討論会収入	1,320,000	1,408,000	-88,000	第68回粘土科学討論会(東京、つくば 産業技術 総合研究所)
参加料収入	800,000	694,000	106,000	会員7000円・80名、学生3000円・30名、非会員 15000円・10名、学生非会員8000円・0名
見学会収入	70,000	140,000	-70,000	一般4000円・15名、学生2000円・5名
懇親会収入	400,000	574,000	-174,000	一般5000円・70名、学生2000円・25名
広告収入	50,000	0	50,000	
補助金収入	0	0	0	
参考粘土試料頒布事業収入	450,000	350,000	100,000	15件 2025年度:21件
バナー 広告収入	100,000	100,000	0	1件
④ その他収入	106,864	100,562	6,302	
受取利息収入	6,864	562	6,302	利息0.152%(学術振興積立金)
雑収入	100,000	100,000	0	著作権使用料(学術著作権協会)など
事業活動収入計	5,155,904	5,099,462	56,442	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	1,579,000	1,304,000	275,000	
粘土科学誌刊行費支出	971,000	734,000	237,000	
印刷製本費支出	900,000	680,000	220,000	64巻2号(410部)、64巻3号(410部)、65巻1号 (410部) 2025年度:各410部
別刷印刷製本費支出	36,000	24,000	12,000	収入の0.13掛相当と試算 2025年度:0.12掛相当 3件相当
J-STAGE登録費支出	35,000	30,000	5,000	
ClayScience誌刊行費支出	488,000	450,000	38,000	
印刷製本費支出	400,000	400,000	0	29巻3・4号(110部)、30巻1・2号(110部) 2025年度:各110部
別刷印刷製本費支出	28,000	10,000	18,000	収入の0.14掛け相当と試算 2025年度:0.14掛相 4件相当
J-STAGE登録費支出	60,000	40,000	20,000	
発送費支出	120,000	120,000	0	3回分相当 2024年度:3回
② 一般事業費支出	1,651,093	2,002,000	-350,907	
討論会開催費支出	886,000	1,269,000	-383,000	
討論会運営費支出	480,000	555,000	-75,000	収入の60%相当での試算
見学会費支出	56,000	140,000	-84,000	収入の80%相当での試算
懇親会費支出	320,000	574,000	-254,000	収入の80%相当での試算
事務局旅費	30,000	0	30,000	事務局運営支援(2026年度のみ)
ホームページ管理更新費支出	132,093	153,000	-20,907	8-7月委託費、基本費用等+更新作業6,000円
参考粘土試料頒布事業費支出	180,000	175,000	5,000	収入の0.40掛け相当と試算 2025年度:0.40掛相
各種委員会等運営費支出	0	0	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	地球惑星科学連合会費
国際交流費支出	150,000	120,000	30,000	AIPEA2026年度会費
顕彰費支出	43,000	25,000	18,000	賞状・賞状ホルダー
学術振興賞支出	100,000	100,000	0	2件 2025年度:0件
研究グループ活動資金支出	100,000	100,000	0	若手の会、研究グループ等
会議費支出	50,000	50,000	0	オンライン化、一部対面
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	50,000	50,000	0	Zoom費用、旅費
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	70,000	70,000	0	
租税公課支出	70,000	70,000	0	法人都民税
④ 事務費支出	1,851,151	1,689,531	161,620	
業務委託費支出	1,692,151	1,510,531	181,620	国際文献社2025.8-2026.7月委託費、電子投票 システム費用
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	2026年度は事務局旅費は討論会に含む、監査
通信運搬費支出	70,000	104,000	-34,000	サーバー料金、送料
事務消耗品費支出	32,000	10,000	22,000	8-7月コピー代、学会誌発送用角2封筒(1000枚)
雑費支出	7,000	15,000	-8,000	残高証明書、振込手数料等
事業活動支出計	5,151,244	5,065,531	85,713	
事業活動収支差額	4,660	33,931	-29,271	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
積立金受入収入	100,000	100,000	0	
投資活動収入計	100,000	100,000	0	
2. 投資活動支出				
積立金預入支出	590,000	1,690,000	-1,100,000	前年度事業活動収支黒字119万円(切捨)の50%
投資活動支出計	590,000	1,690,000	-1,100,000	
投資活動収支差額	-490,000	-1,590,000	1,100,000	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	-485,340	-1,556,069	1,070,729	
前期繰越収支差額	5,139,997	6,696,066	-1,556,069	
次期繰越収支差額	4,654,657	5,139,997	-485,340	事業活動支出相当を繰り越し金額目安とした

## Ⅱ. 報告事項

### 1. 2025 年度学会賞等の受賞者

#### (1) 学会賞 岡田 友彦(信州大学)

受賞題目「酸化物粒子表面におけるスメクタイト被覆の合成と材料応用」

#### (2) 功績賞 伊藤 雅和(クニミネ工業株式会社)

受賞題目「ベントナイトの資源の安定供給と放射性廃棄物処分研究および活用への貢献」

#### (3) 奨励賞 菊池 亮佑(北海道大学)

受賞題目「岩石－水相互作用による低結晶性粘土鉱物の生成やその機能に関する研究」

#### (4) 技術賞 株式会社ホーゲン

受賞題目「幅広い産業用用途に**応える**有機ベントナイト製品群の開発」

#### (5) 論文賞

- 太田 征志, 大河原 正文, 齊藤 剛, 平田 昌史, 石黒 健, 広中 良和

受賞論文: 中性子イメージング法の土質系材料への適用性に関する基礎的研究, *粘土科学*, **63(2)**, 23-32 (2024).

- K. Arakawa, Y. Hirade, T. Shimada, T. Ishida, and S. Takagi

受賞論文: TRIAL OF PORPHYRIN SYNTHESIS ON SAPONITE AS A GENETIC MODEL FROM CLAY MINERAL TO ORGANIC MOLECULES, *Clay Science*, **28(3-4)**, 31-37 (2024).

### 2. 2025 年度学術振興賞

応募者なしのため, 受賞者なし.

### 3. 第 68 回粘土科学討論会の開催状況 (8 月 16 日現在の参加申し込み状況)

- (1) 参加登録者数: 106 名 (正会員 70 名、学生会員 20 名、非会員 16 名)
- (2) 発表件数: 58 件 (特別講演 1 件、シンポジウム 5 件、口頭発表 25 件、ポスター 27 件)
- (3) 懇親会申込者数: 66 名
- (4) 見学会申込者数: 14 名

### 4. 旅費等規程の改定

本会用務のための支出として、オンライン BOX 会議の使用等についての規定がないため、旅費規程に下記を加えることが提案され、審議の結果承認された。

・(旅費等の承認) 第3条 旅費などの支給を希望する者は、事前に常務委員長と会計に申しでる。2 常務委員長は、申し出の可否を判断する。

・(旅費等の計算) 6 移動を伴わない本会の用務の執行に伴う支出については、実費を支給する。」